

「これまでの10年を振り返る」まとめ

松浦未来会議 第1回目

2018年10月22日

松浦未来会議登録者:129名

当日出席者:98名

松浦市の取り組みについて過去10年間を振り返り、良かったと思う点、もう少しと思う点について、参加者の皆さんから出た意見を、項目別に整理しました。

*記述していただいた通りの文章を書き起こしています。

子育て

【良かったなと思う点】

- ・ 小学校統合 クラブ活動、子供同士の交流
- ・ 松高支援 地元が高校を支援(商業科ができた)
- ・ URACCO(子育て支援)ができてよかった
- ・ 子どもたちとすれ違う時気持ちよくあいさつをしてくれる
- ・ 子育て支援策は充実している
- ・ 医療費と器具(チャイルドシートの貸付)
- ・ 高校の学科が増えて市内に学生が残った
- ・ 松浦高校への支援
- ・ 小中高生が優しい 挨拶をしてくれる
- ・ 松浦高校の半額補助→でもよその高校へ
- ・ 福島養源小学校開校
- ・ 学校も新しくなって、周りの道路も広くなり見通しが良くなった。子供たちの顔も生き生きとしているように見えます
- ・ 学校が計画的に建てられている
- ・ 松高の新制服の導入

【もう少しだと思う点】

- ・ 学校(専門学校、大学)がない
- ・ 遊ぶところがない
- ・ 子どもと遊ぶ場所が少ない
- ・ 小学校統合 通学距離
- ・ 子どもの数が減り、統廃合により学校がなくなった地区が出てきた
- ・ 上級学校を誘致
- ・ 小学校が閉校になり合併している 人口減少
- ・ 東高がなくなった
- ・ 親子で遊べる場所が少ない
- ・ 学校の数が減った 子供の数が減った
- ・ うらっこの築山がなくなった(ポンプ場)
- ・ 小学校の廃校 松浦東高の閉校
- ・ 松高への進学者が増えない
- ・ 大学進学 帰ってきて就職先がない
- ・ 早めに各小学校にクーラーの設置
- ・ 人材育成 子供への支援 スポーツ 学業
- ・ 松浦高生徒増→なぎなた部、陸上部活躍→生徒増
- ・ 子ども数が減って部活が減った
- ・ 子どもが英語を学ぶところがない
- ・ 小中学校の運動会さみしい
- ・ 小学校統合 歩いて通学が少ない(バス、電車)
- ・ 子どもの健全育成
- ・ 県立松浦高等学校閉校
- ・ 土地の歴史の教育

海や自然

【良かったなと思う点】

- ・ 魚釣りに来る人が多い
- ・ 不老山のつつじがきれいにしてある
- ・ 自然いっぱい
- ・ 志佐川が美しい
- ・ 松浦出身の方の起業
- ・ 不老山のつつじは good
- ・ 大山の桜

【もう少しだと思う点】

- ・ 使っていない田んぼや畑が増えた
- ・ 今福のぎぎが浜(海水浴場)がなくなった
- ・ 美しい海岸線が減って残念
- ・ 海の(観光)資源の活かされ方ができていないのでは
- ・ 公園の手入れがなっていない
- ・ 不老山公園 一年通してお花植えてほしい
- ・ 海を活かせていない
- ・ ウォーキングできる公園があるとよい 不老山公園は遠すぎるので歩けない
- ・ 自然と共に生きる 快適で住みよいまちづくり
- ・ 帰省のたびに田んぼの減っている
- ・ 海で泳げないくらい海水浴場にゴミがある
- ・ 荒れた畑、田んぼ山が非常に目立つ

(観光事業・交流定住人口)

【良かったなと思う点】

- ・ 体験型観光事業の拡充 交流人口が増えた
- ・ 交流人口の10年後の目標が約98万人だったけど、約128万人に達していた
- ・ 民泊の取り組み
- ・ 体験型修学旅行生が増え、松浦の良さをしってもらった。受け入れ家庭も+になること多かった
- ・ 体験学習で魚の調理法等を覚えて、魚の消費が増えている
- ・ 海外の人が増えた
- ・ 体験型観光の子供との交流がたのしい
- ・ 体験観光で人のぬくもりは広く広報できた
- ・ グルメ観光は増加傾向

【もう少しだと思う点】

- ・ 定住人口対策が不十分では
- ・ 体験型旅行の受け入れの減少 受入戸数が減っている
- ・ 若者の定住促進が不足→空き家の増加につながっている
- ・ 人口減で若い人夫婦の移住が少ないのでは、受入情報、住宅、職場の体制はどうなのか
- ・ 観光だけを推し進めすぎ
- ・ 歴史観光事業への支援
- ・ 人口増加に婚活をもっと積極的に
- ・ 松浦にいたら結婚できない(と言われた)人が少ない
- ・ グルメ観光

産業

【良かったなと思う点】

- ・ 和牛で農家の所得が増えた
- ・ 和牛プロジェクト
- ・ 和牛繁殖 雌牛 1000 頭増頭毎年の高値
- ・ 水産加工施設の整備
- ・ もっと水産加工品のPRをしたら良い
- ・ 旬アジのブランド化 アジ、サバサミット
- ・ 魚の養殖事業の導入 マグロ養殖・水産業(アジ、サバ水揚げ日本一)の振興は成功しているが、今後も維持、発展するより継続することが必要
- ・ 一次産業への支援整備 和牛、養殖、水産加工
- ・ 一次産業が向上している(和牛、養殖、水産加工)
- ・ JR九州ファーム農業参入協定締結
- ・ 農業振興はアスパラガスはJR九州の参入で面積拡大

【もう少しだと思う点】

- ・ 和牛をブランドに
- ・ トラフグ有名だけど地元が食べない。メロンも
- ・ 漁業や農業などの魅力をもっとアピールしてほしい
- ・ 豊かな海の資源 アジ、サバが市民にも少し安く手に入ればもっと嬉しいです
- ・ 漁業者や農業者の達成感がまだまだ少ない
- ・ 養殖業(まぐろ)は台風のために魚が逃げてしまった
- ・ 後継者がいない
- ・ 農家 人手不足
- ・ 外国人労働者が入ったため、日本人がやめさせられた
- ・ ブランド茶がない
- ・ 商工業→後継者不足 農業、漁業は人材不足
- ・ ブランドが他地区へ流れていないか?牛 茶
- ・ 松浦はブランドにサバがあるのに店にはノルウェー産のサバが多い 手に入らない
- ・ 1次産業の状況は?和牛を含めて 増頭
- ・ 重点プロジェクト 和牛増頭は鷹島だけでは
- ・ 農業振興 メロンは生産量減少

商店街・お店など

【良かったなと思う点】

- ・ 飲み屋がおいしい
- ・ スナックが安い
- ・ コンビニが増えた
- ・ 商店街の活性化
- ・ アンテナショップ
- ・ 松浦の魚が食べられるところが増えた
- ・ ホテルが増えた

【もう少しだと思う点】

- ・ カフェが少ない
- ・ 商店街が淋しくなった
- ・ 小児科が一つしかない(緊急が不安)
- ・ 本屋がなくなった(学生が困る)
- ・ 松浦市民が松浦で買い物をする
- ・ 若い人たちが遊べる場所が少ないので作ってほしい
- ・ 松浦市中心町活性化不足
- ・ 外国人がわかりにくいメニュー表
- ・ 市外へ買い物、病院で行く人ばかり
- ・ 商業施設が少ない
- ・ 商店街個性化及びまちなみ対策がとれていない
- ・ シャッター通りが目立つ
- ・ 商店や商業施設があるのに、ほかの市に行って買い物をしている

仕事

【良かったなと思う点】

- ・ つかってない田んぼを調べて利活用した(賞をもらった)
- ・ 働くところがあるので2世代3世代で暮らす家庭が増えつつある
- ・ 企業の誘致
- ・ 優良企業が増え働く場が広がった 税収も増えた
- ・ 産業誘致で若い人が働く場所が増えた
- ・ 優良企業が多い
- ・ 新企業の進出も大切
- ・ 松浦水産加工施設が市民の働く場所が増加したこと

【もう少しだと思う点】

- ・ 働きたいと思うところがない。
- ・ 女性が働くところが少ない
- ・ 地元で働く人が少ない(外国人雇用)
- ・ 企業誘致のため何が一番必要か 水源 ものを運ぶ道路 もう少し資源が多い時に早く力を入れるべきだった
- ・ 働く人にやりがいを持たせる。農業、漁業、商業
- ・ 働いても給料が増えない
- ・ エンマキ 人手不足
- ・ 企業誘致
- ・ 働く人の市外への流出
- ・ 大学に行くことで地元に戻って働けるよう考えてください
- ・ 企業転職 市内にとどまる事
- ・ 企業不足
- ・ 企業誘致にしても、情報が少ないのではないか？
- ・ 工業団地は造成しても企業が来ない

公共施設・インフラなど

【良かったなと思う点】

- ・ 海のふるさと館ができた（イベントもある）
- ・ 文化会館 映画が見られるようになった
- ・ 工業団地のために広い土地を使おうとしているところ
- ・ 魚市場
- ・ 道の駅ができた 便利
- ・ 笛吹ダム竣工
- ・ 松浦浄化センター供用開始

【もう少しだと思う点】

- ・ 使われていない公園が多い
- ・ 街灯が少ない
- ・ インフラ着工計画も遅すぎだと思う
- ・ 星鹿は自家用車がないと不便
- ・ 道路（物流）インフラは充実したが、情報インフラの未整備地区が多い
- ・ インフラの整備がまだまだ
- ・ 交通の便の悪さ！
- ・ 図書館 本古い 館内が暗い 蔵書も少ない
- ・ ICT遅れている
- ・ 町の人が集まれる場所が少ない
- ・ 球場でプロや社会人が試合できない
- ・ 中央公園の活性化
- ・ バイパスと市道とのアクセスが悪い
- ・ 既存の施設の再生、活用がまだまだ
- ・ 水産業振興のためのインフラ整備（港湾、堤防、道）
- ・ 町の中もまだまだ下水道ができなく困ってます
- ・ あまり整備されていないところ
- ・ 市民に愛されるスポーツ施設を（陸上競技場の建設を） 市民の声を聴いて！
- ・ インフラ ネット回線（光）
- ・ バス、船の回数が減少。利用者が少ない
- ・ 道路が狭い（歩道が少ない）
- ・ 医療施設
- ・ 通信インフラ

西九州自動車道

【良かったなと思う点】

- ・ 自動車道開通のおかげで伊万里まで近くなった
- ・ 西九州自動車道 便利になった
- ・ 西九州自動車道が結構できているところ
- ・ 福岡に行きやすくなった
- ・ 福岡 佐世保へのアクセスが向上した

【もう少しだと思う点】

- ・ 西九州道の延伸
- ・ 西九州道 外に買い物に行く人が増えた
- ・ 高速道路の開通で便利になった。反面、車が通らない地区が出てきた
- ・ 鷹島大橋よりも福島と鷹島と御厨を結べ

災害

【良かったなと思う点】

- ・ 災害が少ない
- ・ 災害が少ないので安心して住める
- ・ 防災拠点として立派な消防庁舎が完成した
- ・ 地震がない

【もう少しだと思う点】

- ・ 原発避難道路の整備遅延！

高齢者

【良かったなと思う点】

- ・ 高齢者 お出かけ券があってよい
- ・ シルバー人材に参加して、ほかの人との交流がためになった
- ・ 高齢社会を支えるまちづくり→実際は元気な高齢者が松浦を支えている
- ・ 年寄りでは声かけるとすぐ集まって協力してくれる

【もう少しだと思う点】

- ・ お年寄りが買い物できない
- ・ 高齢社会を支える医療に不安が多い
- ・ お風呂券をお食事券にしてほしい
- ・ 高齢者の生活が不便そう
- ・ 老人の働く場所が欲しいです
- ・ お年寄りの活用ができていない
- ・ 若い人より年寄りが多くて車に乗っていてもヒヤッとすることが多い。

国際交流

【良かったなと思う点】

- ・ 国際交流がさかん
- ・ マッカイ市との交流で外国人と触れ合う場面が増えた
- ・ 外国人が増えた
- ・ 姉妹都市交流がきちんと継続されて子どもたちに多大な良い影響を与えている

【もう少しだと思う点】

- ・ マッカイ市 若い人たちしか交流できてない
- ・ 海外との交流促進による輸出拡大

イベント

【良かったなと思う点】

- ・ イベント、お祭りが盛ん
- ・ 海の市のイベントをしていますが、助成金をもらってたすかっています
- ・ 地域の祭り、行事が大切にされている
- ・ 土谷火祭りがある

【もう少しだと思う点】

- ・ おくんちが淋しい(出店が減った)
- ・ 伝統行事の保存を継承(例)志佐くんちなど
- ・ イベントでの利益を考えていない(次につながる資金)
- ・ 10年間にあったイベントで助けられた 交流
- ・ 補助金がない(イベント)
- ・ 地区々の行事を大事にしてほしい
- ・ 伝統行事復活

その他

【良かったなと思う点】

- ・ 移住者さん TV「人生の楽園」に出ていた
- ・ 国体が開催できた
- ・ 松高は市からたくさんの援助を受けていてとてもたすかっている所
- ・ 道路の整備
- ・ 今福 イルミネーション
- ・ 梶谷城のライトアップはほのぼのしている
- ・ 上志佐
- ・ 松高支援！！
- ・ 松浦市内でも様々な出ごとで新たな知り合いができた
- ・ 今年は水軍祭り+鯖サミットとの併催が行われる
- ・ まつドリー
- ・ 松高と市の連携が増えた
- ・ 光ファイバーが全市内通る計画が策定された
- ・ 建築関連多い 海市 インマキ
- ・ 松浦ウインドオケが金賞！
- ・ 市民劇団が松浦にできた
- ・ 小中高性のスポーツ分野での活躍
- ・ 市民がげんきになるような取り組みが増えている
- ・ 球場が完成した
- ・ 松浦タータンチェックの作成
- ・ 結ぶネットワーク基盤は充実した
- ・ 古い家を活用して住んでもらう
- ・ 志佐川 河畔歩道の整備
- ・ 人が集まらないまち
- ・ 大人の体験メニューがあれば交流が増えるのでは
- ・ 松高の駅伝は全国区なれるのでは 他地区へ選手の流れないように
- ・ 事件、事故は少ないと思います
- ・ 青島〇が有名
- ・ 遊びに来やすい
- ・ 大川のこいのぼり
- ・ 福島温泉ほのぼの宿つばき荘オープン
- ・ 化成の操業開始工学(今福団地)
- ・ 東部交流センター開館
- ・ 鷹島肥前大橋開通
- ・ 目標(現状を改善)する心意気がある
- ・ 東京から問い合わせ対応がよかった(政策企画課)
- ・ 特産品を福岡アンテナで売ってアピール
- ・ 鷹島の大橋ができたこと
- ・ 米はおいしい 作り手が少なくなった
- ・ 町民がよく近所の方のお世話をしている
- ・ 観光PRがよくなってきた
- ・ 女性の場合一人暮らしの人でこまっていると大工仕事とか木が大きくなってしまったときは伐採当してくれる

【もう少しだと思える点】

- ・ 空き家対策
- ・ 人口が減った
- ・ 人口減少の歯止めが少しあまかったのではなかったか？
- ・ 人口は 27,000 人に達せず減少のみで淋しい

- ・ 産婦人科が一つしかない
- ・ 産婦人科小児科が少ない
- ・ 青島の病院が―――
- ・ 産婦人科 分娩ができなくなった

- ・ 原発事故の不安
- ・ 原発が近くて安全面が不安

- ・ 行政からの指導が形ばかりで、参加者が少なくても前年と同じ内容のものばかりに疑問を持つ
- ・ 地主事業等が高齢化のため参加者が少なくなり限られた人だけに負担が増えた

- ・ 松浦をPRするためにSNSなどを利用する
- ・ 松浦の魅力を知ることができる場所が少ない
- ・ もっとPRしたほうがいい(若い世代に)

- ・ 松浦に残りたいと思える何かを作る
- ・ 農業、漁業、体験型旅行の次世代の担い手がいない
- ・ 移住希望者がいても住む場所がない
- ・ 生活レベル向上が今一つ
- ・ 耕作放棄地が増え、景観が悪くなった地区がある。イノシシとかも増えた
- ・ 松浦を誇りに思う市民を増やす
- ・ ゴミを遠くまで捨てに行かないといけない
- ・ 医学部進学
- ・ 市がやっていることを市民が知らない
- ・ プロジェクトがしりきれトンボ
- ・ 知名度が―――
- ・ タクシーが早くおわるようになり不便

- ・ イノシシ被害が増加
- ・ 自然と人のぬくもりはOKでも住みよいまちづくりの具体化がいまいち
- ・ 市の行政は以前は興味がなかった
- ・ 若い人の流出が多いのでは。地元のにこれるようなまちづくりが必要では(特に企業誘致)
- ・ 10年前の未来図は行政そのままです。市民の声はあったのだろうか？
- ・ 私たちの10年後は安心して生活できているだろうか？病院、保障
- ・ 自治会への経済的支援が物足りない
- ・ 松浦市全体が原発事故のEPZに入ったこと
- ・ 歴史、文化 歴史教室
- ・ 歴史を感じない

- ・ 歴史を大事にしてない 京都のように条例で歴史を守れ！
- ・ 文化に興味がない人が多い？

- ・ 新松浦市史の編さん
- ・ 地元の宝さがし
- ・ インターネットによる交流情報発信(市内の有名人、体験や作品を変える場所食べる場所など)が少ないのでは
- ・ 松高生の松浦市民病院のドクター、病院スタッフ養成支援体制が必要
- ・ 若い人が都会に出てしまい、発展なくさびれていっています
- ・ 松浦市合併の件
- ・ 各家族制度を見直す事
- ・ 西九州道路は着々と進んでいるが未だ未解決伊万里の問題点
- ・ 全国的に「松浦だけ」のものってないような・・・
- ・ 20~30代少ない
- ・ 所得向上の施策が限定的すぎる
- ・ Uターンをしようと思わない
- ・ 生活保護受給者が多い(働く能力がありと思われるものがある)
- ・ インスタ映えスポット不足
- ・ 子どもが産まれていない
- ・ 経済特区をつくる
- ・ 家賃が高い
- ・ 月給が安い(最低賃金)
- ・ 鳥が多くて困る。駆除しろ！
- ・ 産業と教育のミスマッチ
- ・ 行財政どうなの？
- ・ 施策の大綱の「自然と人のぬくもり」ってどこにでもあるような
- ・ 松高の行っている「松得」の存在を地域の人々に広めてほしい(チラシなどを作る)
- ・ 松浦に住み続けたい若者が育たない
- ・ 地域交流の場が少ない
- ・ モンゴル村がなくなった
- ・ ネット上の情報量の少なさ
- ・ 名物グルメが少ない
- ・ 市会議員の定数はおおすぎ
- ・ 鷹島大橋については現使用者に応分の負担があるべきだった
- ・ 市役所の職員は市内在住とする
- ・ 市職員の縁故採用の禁止
- ・ 歴史と文化の尊重 大事にしてほしい
- ・ 心地よいぬくもりを感じるまちづくり
- ・ 梶の葉団地の壁の色はイメージが悪い 黒
- ・ 住民のための市政の推進
- ・ 情報が取得しにくい アジフライマップ
- ・ 財源がない(福島にはこない)
- ・ アライグマ、イノシシが増え、農作物、果物の被害が年々増加
- ・ 電車の利用者が少ない
- ・ 市と住民が一体となっていない
- ・ 市民の意見に対し答えを返さない
- ・ 民間移譲すまとの声を聴くが、財政はどこからでるのか？
- ・ 道路の清掃活動は減り草が伸びたりゴミが落ちている

- ・ 空き家が多くなってすこし怖い。草や木がおおいしげっている
- ・ 地域の声を聴く市役所の職員が少ない
- ・ 人材づくりを前面に
- ・ 伊万里湾の赤潮問題など

以上